

ポスター発表（学生会員）

コアタイム： 27日 奇数番号 13:00～14:00 偶数番号 14:00～15:00

28日 全番号 13:00～14:00（14:00～ポスター賞授与式）

PS001	都市部においてインセクトホテルは生物多様性を高めるツールとなりうるか ○佐々木 雅裕 ¹ ・野村 昌史 ¹ ・永瀬 彩子 ² （千葉大園芸 ¹ ・東京都市大 ² ）
PS002	昆虫によるゴール形成に関連するイネ遺伝子領域の網羅的な探索 ○神代 瞬 ¹ ・安井 秀 ² ・松倉 啓一郎 ³ ・松村 正哉 ³ ・徳田 誠 ⁴ （鹿大院・連合農学 ¹ ・九大院・農 ² ・九州沖縄農研 ³ ・佐大・農 ⁴ ）
PS003	農家施設で天敵を周年的に維持する試み～タバコカスミカメとスワルスキーカブリダニ ○平岡 由梨佳・大野 和朗（宮崎大・農）
PS004	カンボジアにおける農薬散布の現状と主要農薬へのトビイロウンカの感受性 ○松川 みずき ¹ ・田中 利治 ¹ ・伊藤 香純 ² （名大院生命農学 ¹ ・名大農国センター ² ）
PS005	イネ縞葉枯ウイルスがヒメトビウンカに与える影響 ○石渡 知里 ¹ ・野村 昌史 ² （千葉大・園芸 ¹ ・千葉大院・園芸 ² ）
PS006	作用機作の異なるネオニコチノイド系農薬（イミダクロプリドおよびジノテフラン）による水田節足動物群集への影響 ○小橋 興次・原田 隆成・安達 芳博・早坂 大亮（近畿大・農・環境管理）
PS007	寄主植物の違いが検疫害虫であるミバエ類 <i>Bactrocera carambolae</i> と <i>B. papayae</i> の発育に与える影響 ○藤井 暢之 ¹ ・来田村 輔 ² ・本間 淳 ¹ ・高倉 耕一 ¹ ・塚田 森生 ² ・沢田 裕一 ¹ ・西田 隆義 ¹ （滋賀県大・環境科学 ¹ ・三重大・生物資源 ² ）
PS008	Validation of prey preference of phytoseiid mite and their dispersal from groundcover to tree leaves ○Wari David・Sonoda Shoji（IPSR, Okayama Univ.）
PS009	LED夜間照明を利用したガ類の行動抑制に関する研究 世良一成・野村昌史・軸丸祥大・石倉 聡（千葉大 応用昆虫研）
PS010	ナミヒメハナカメムシの波長選好性 ○荻野 拓海 ¹ ・上原 拓也 ² ・山口 照美 ³ ・前田 太郎 ³ ・野呂 知加子 ¹ ・霜田 政美 ³ （日大生産工 ¹ ・筑波大生命環境 ² ・生物研 ³ ）
PS011	青色光照射による殺虫効果の詳細 ○渋谷 和樹・小野寺 駿・佐藤 光成・堀 雅敏（東北大院・農）
PS012	サツマイモの花外蜜腺はアリの誘引に役立つのか？ ○高橋 美帆・秋野 順治（京工織大 CBFS）
PS013	累代飼育で天敵の生活史特性が変化？～タイリクヒメハナカメムシ大量増殖系統と野外系統の比較 ○塚口 世名・大野 和朗（宮崎大・農）
PS014	ダンダラテントウおよびナミテントウの種間相互作用と害虫防除効果 ○山口 史穂・野村 昌史（千葉大院・応用昆虫）
PS015	保全的生物的防除～ヒメハナカメムシ類個体群の持続性を高めるオクラ真珠体 松原 成隆（宮崎大・農）
PS016	産卵不能な <i>Aphidius colemani</i> の作出および 昆虫寄生菌と寄生蜂併用によるワタアブラムシ防除効果の評価 ○及川 風花・石井 嶺広・小池 正徳・相内 大吾（帯広畜大・環境微生物学）
PS017	昆虫寄生菌は感染症媒介蚊の宿主探索行動を阻害する ○石井 嶺広 ^{1,2,3} ・小池 正徳 ² ・相内 大吾 ² （岩手大学・連合農学 ¹ ・帯広畜大・環境微生物 ² ・JSPS・特別研究員DC1 ³ ）
PS018	北海道に生息する昆虫病原性線虫の低温下における宿主探索行動の観察 ○間口 洋輔 ¹ ・吉賀 豊司 ² ・相内 大吾 ¹ ・小池 正徳 ¹ （帯広畜大・環境微生物 ¹ ・佐賀大農 ² ）
PS019	チャノココクモンハマキ幼虫における高温環境下での核多角体病ウイルス遺伝子の発現 ○山我 岳史 ¹ ・齋藤 康将 ² ・仲井 まどか ^{1,2} ・井上 真紀 ^{1,2} ・国見 裕久 ^{1,2} （農工大院・農 ¹ ・農工大院・連合農学 ² ）
PS020	Effects of the application timing of <i>Spodoptera litura</i> granulovirus on <i>Chelonus inanitus</i> ○Asadullah AZAM・Yasuhisa Kunimi・Maki Inoue・Madoka Nakai（農工大院・連合農学）
PS021	核多角体病ウイルス抵抗性獲得チャノココクモンハマキ系統における顆粒病ウイルスに対する交差抵抗性のメカニズム ○岩田 賢人 ¹ ・宮下 智行 ² ・関口 実里 ² ・国見 裕久 ² ・井上 真紀 ² ・仲井 まどか ² （農工大・農 ¹ ・農工大院・農 ² ）
PS022	<i>Bacillus thuringiensis</i> の都市環境からの分離と分離株の解析 ○山本 裕一・榎本 和代・西本 直子・畠山 吉則・岩野 秀俊（日大生物資源応用研）
PS023	チャノココクモンハマキ幼虫における2種ウイルス間の干渉 ○浅野 愛・仲井 まどか・井上 真紀・国見 裕久（農工大院・農）
PS024	小笠原産ハスモンヨトウから分離された <i>Trachipleistophora</i> 属様微胞子虫 ○志賀野 倫明 ¹ ・畠山 吉則 ¹ ・永井 はるな ¹ ・丸山 里沙 ¹ ・西村 知良 ¹ ・大林 隆司 ² ・岩野 秀俊 ¹ （日本大学生物資源 ¹ ・都立熱帯農セ ² ）
PS025	チャノココクモンハマキに感染する2種の核多角体病ウイルスの増殖特性の比較 ○齋藤 康将・国見 裕久・井上 真紀・仲井 まどか（農工大院・連合農学）
PS026	ABCトランスポーターから解き明かす殺虫タンパク質の標的昆虫選択性 ○遠藤 悠・田中 詩穂・菊田 真吾・佐藤 令一（農工大BASE）

PS027	<i>Autographa californica</i> 核多角体病ウイルス感染によるカイコ細胞のRNA分解誘導 ○浜島 りな・小林 迪弘・池田 素子 (名大院生命農)
PS028	非永續伝搬型植物病原性ウイルスは、媒介アブラムシの敵か味方か？ ○安達 修平・本間 智己・大島 一里・八坂 亮祐・徳田 誠 (佐賀大・農)
PS029	採餌期間がナミテントウ幼虫の生活史特性に及ぼす影響 ○大塚 武志・佐藤 智 (山形大・農)
PS030	排出糞量から推定されたウスバキトンボの日あたり摂食量 ○市川 雄太・渡辺 守 (筑波大・院・生命環境)
PS031	成虫越冬するキタキチョウ秋型雌の交尾戦略 ○小長谷 達郎・渡辺 守 (筑波大・院・生物)
PS032	ナミアメンボにおける短翅型雌と長翅型雌の卵生産過程と産卵パターン ○高橋 玄・渡辺 守 (筑波大・院・生物)
PS033	ノミバッタの生活史と関東地方における近縁種の発見 ○佐藤 理絵・野村 昌史 (千葉大院園芸)
PS034	寄生蜂における雄性先熟が生じる場合の雌雄発育パターン ○板谷 弘樹 ¹ ・上野 高敏 ² (九大・生資環・生防研 ¹ ・九大・農・生防研 ²)
PS035	温度依存性の機能の反応を用いた天敵の捕食効率評価 ○菅原 令大 ¹ ・北嶋 康樹 ¹ ・何 琦琛 ² ・後藤 哲雄 ¹ (茨城大・農・応動昆 ¹ ・TARI ²)
PS036	外来昆虫アワダチソウグンバイは、なぜ侵入地において高密度で見られるか？ ○坂田 ゆず ¹ ・Timothy Craig ² ・Joanne Itami ² ・山崎 理正 ³ ・大串 隆之 ¹ (京大・生態研 ¹ ・University of Minnesota ² ・京大院・農 ³)
PS037	スミアケハダニの休眠卵産下における感受期の調査 ○高野 友二郎 ¹ ・鈴木 丈詞 ² ・北嶋 康樹 ¹ ・後藤 哲雄 ¹ (茨城大・農・応動昆 ¹ ・ウエスタンオンタリオ大 ²)
PS038	アワダチソウグンバイの本来の寄主上および新しい寄主上での季節消長 ○長谷川 聡・堀田 賢志・塚田 森生 (三重大・生物資源)
PS039	変動環境シミュレータを用いたカンザワハダニおよびナミハダニの休眠誘起率に及ぼす一定環境と変動環境の比較 ○岡田 康宏 ¹ ・高野 友二郎 ¹ ・鈴木 丈詞 ² ・北嶋 康樹 ¹ ・後藤 哲雄 ¹ (茨城大・農・応動昆 ¹ ・ウエスタンオンタリオ大 ²)
PS040	エンドウヒゲナガアブラムシ食害による花外蜜分泌の抑制がソラマメ上の節足動物に及ぼす影響 ○角田 春香・長 泰行 (千葉大 応用昆虫)
PS041	ナミハダニは食害によってトマトにトライコーム増加を誘導することで自身への捕食リスクを下げるか？ ○海田 大樹・長 泰行 (千葉大 応用昆虫)
PS042	ヤマトシロアリによるウスバカミキリ幼虫食坑道の利用、およびウスバカミキリ幼虫のフラスの摂食における誘引・摂食刺激物質の存在の検証 ○加藤 朗大・岩田 隆太郎 (日大・生物資源)
PS043	酸素処理による害虫防除および天敵分離技術の開発～成虫篇～ ○王 至弘 ¹ ・鈴木 丈詞 ² ・北嶋 康樹 ¹ ・後藤 哲雄 ¹ (茨城大・農・応動昆 ¹ ・Univ. Western Ontario ²)
PS044	アログルーミングはタスク特異的？！アリによる内役・外役のタスク分担認識 ○藪下 正明・秋野 順治 (京工繊大)
PS045	暗期中断の質および量がナミハダニおよびカンザワハダニの休眠誘起抑制に及ぼす影響 ○北川 明佳 ¹ ・高野 友次郎 ¹ ・鈴木 丈詞 ² ・北嶋 康樹 ¹ ・後藤 哲雄 ¹ (茨城大・農・応動昆 ¹ ・ウエスタンオンタリオ大 ²)
PS046	外来種ムラサキツメクサに訪花する在来マルハナバチ類の採餌行動 ○有藤 惇 ¹ ・得田 奈央子 ² ・渡辺 守 ² ・横井 智之 ² (筑波大・生物 ¹ ・筑波大・院・生命環境 ²)
PS047	Tetranychus属ハダニ3種におけるUV-B損傷と光回復の種間差 ○吉岡 義雄 ¹ ・鈴木 丈詞 ² ・北嶋 康樹 ¹ ・後藤 哲雄 ¹ (茨城大・農・応動昆 ¹ ・ウエスタンオンタリオ大 ²)
PS048	菌食昆虫群集の類似度の距離による減衰を引き起こす要因：環境条件と移動分散 ○小林 卓也・曾田 貞滋 (京大理学研究科)
PS050	卵-幼虫寄生蜂Chelonus inanitusの産卵行動における物理刺激の役割 ○大崎 紅葉・新行内 隆明・戒能 洋一 (筑波大・生命環境)
PS051	トビロシワアリの動員数が獲物の生死で変化する ○中村 哲朗・秋野 順治 (京工繊大)
PS052	トゲオオハリアリ (<i>Diacamma</i> sp.) の概日リズムと社会的相互作用 ○藤岡 春菜 ¹ ・阿部 真人 ² ・嶋田 正和 ² ・岡田 泰和 ² (中央大・理工 ¹ ・東大院・総合文化 ²)
PS053	セイヨウミツバチによるスズメバチ類に対する熱蜂球形成 ○細野 翔平 ¹ ・中村 純 ² ・小野 正人 ³ (玉大・院・農 ¹ ・玉大・ミツバチ科学 ² ・玉大・農 ³)
PS054	カミキリムシ科の新成虫による脱出行動とそれに関与する形態 ○日下部 良康・桐山 哲 (日大・生物資源・森林動物)
PS055	シロヘリクテブトカメムシ幼虫の空間分布様式は齢によって異なるか？ ○兵働 大輔 ¹ ・松浦 健二 ¹ ・藤崎 憲治 ² (京大院・農・昆虫生態 ¹ ・赤磐市 ²)
PS056	オオツノコクヌストモドキにおける雄の交尾戦術と生体アミン ○清瀬 勝也 ¹ ・洲崎 雄 ² ・香月 雅子 ³ ・岡田 泰和 ⁴ ・岡田 賢祐 ¹ (岡山大・院・環境生命 ¹ ・京大・院・理 ² ・筑波大・院・生命環境科学 ³ ・東京大・院・総合文化 ⁴)

PS057	ジャコウアゲハの雌体内における注入精子の動態と活性 ○井戸川 直人 ¹ ・小長谷 達郎 ² ・渡辺 守 ² (筑波大・生命環境 ¹ ・筑波大・院・生命環境 ²)
PS058	歩行分散距離に対する人為選抜が精子競争に及ぼす影響：コクヌストモドキの実験例 ○松村 健太郎・宮竹 貴久 (岡山大・院・環境生命)
PS059	武器甲虫の攻撃行動の遺伝基盤：オクトパミンが与える影響 ○羽場 優紀 ¹ ・小澤 高嶺 ² ・岡田 賢祐 ³ ・岡田 泰和 ² (東大・農 ¹ ・東大院・総合文化 ² ・岡大・環境生命 ³)
PS060	集団内多型の維持機構：正常な触角節数では感覚毛が密 ○福田 一人・津田 みどり・佐伯 順子 (九大院・農・生防研)
PS061	実は複雑！？ 「キリギリス」の分布と配偶行動 ○窪田 蒼起 ¹ ・廣田 竜也 ² ・田中 良佑 ² ・和田 一郎 ³ ・望月 淳 ⁴ ・小川 次郎 ⁵ ・中 秀司 ² (鳥取大・院農 ¹ ・鳥取大・農 ² ・飯能市 ³ ・農環研・生物多様性 ⁴ ・愛媛大・連農 ⁵)
PS062	クビアカツヤカミキリのソメイヨシノ樹幹内での幼虫穿孔様式と蛹室蓋の化学分析 ○桐山 哲 ¹ ・青山 真大 ¹ ・小林 諒介 ¹ ・隅田 裕明 ¹ ・岩田 隆太郎 ¹ ・安齋 寛 ² (日大・生物資源 ¹ ・日大・短・生物 ²)
PS063	カリヤコマユバチの非寄主攻撃経験および非寄主食害葉の探索経験がHIPVへの誘引と寄主探索に及ぼす影響 ○愛川 史佳 ¹ ・Saw Steven ² ・戒能 洋一 ¹ (筑波大・生命環境 ¹ ・筑波大・教育研究科 ²)
PS064	キイカブリダニ - アザミウマ間の相互作用にハダニの網が与える影響 ○西尾 史也・長 泰行 (千葉大院 応用昆虫)
PS065	社会的条件に応じたテナガシヨウジョウバエ雄の代替配偶戦略 ○瀬戸口 栞 ¹ ・高梨 琢磨 ² ・石川 幸男 ¹ ・松尾 隆嗣 ¹ (東京大・院・農 ¹ ・森林総研 ²)
PS066	匂い物質に対するコロモジラミの行動解析 ○岩松 琢磨 ¹ ・宮本 大輔 ¹ ・光野 秀文 ² ・櫻井 健志 ² ・神崎 亮平 ^{1,2} (東大院工 ¹ ・東大先端研 ²)
PS067	ヨツボシモンシデムシにおけるParental careのcost/benefit 高田 守 (農工大・獣医)
PS068	脚で味見する：ハムシ科昆虫は附節を使って寄主を選択している ○齋田 康彦・増岡 直史・嘉数 怜・増田 秀平・赤津 美波・与謝野 舜・松田 一寛・堀 雅敏 (東北大院農)
PS069	Effect of age of tea leaves on oviposition preference in the smaller tea tortrix, <i>Adoxophyes honmai</i> ○Piyasaengthong Narisara・Kinoshita Natsuko・Kainoh Yooichi (Univ. Tsukuba, Life & Env. Sci.)
PS070	Bactrocera 属ミバエ類の化学感覚受容体の探索 ○宮崎 仁実・西田 律夫・小野 肇 (京大・農)
PS071	トビイロケアリの好蟻性アブラムシ識別キューについて ○坂田 至・林 正幸・中牟田 潔 (千葉大・園芸)
PS072	コウチスズメ (<i>Smerinthus tokyonis</i>) の性フェロモンの探索 ○古崎 敦也 ¹ ・上原 拓也 ¹ ・中 秀司 ² ・松山 茂 ¹ ・安藤 哲 ³ ・本田 洋 ¹ (筑波大・生命環境 ¹ ・鳥取大・農 ² ・農工大院・BASE ³)
PS073	ヨトウガ幼虫に対するホースラディッシュの摂食阻害物質 ○赤平 成美・阿部 誠・野下 浩二・田母神 繁・藤 晋一 (秋田県立大・生物資源)
PS074	Antagonistic function of E10, E12-16:Ald in sex pheromone communication of <i>N. himacala</i> ○Erlin Anisa ¹ ・John Paul Magboo ² ・Takuya Uehara ¹ ・Yooichi Kainoh ¹ ・Hiroshi Honda ¹ (University of Tsukuba ¹ ・University of the Philippines ²)
PS075	カリヤコマユバチは寄主探索行動において寄主糞の何を手がかりとするか ○藏満 司夢 ¹ ・Vicencio Joy Edelyn ² ・戒能 洋一 ¹ (筑波大・生命環境 ¹ ・University of the Philippines ²)
PS076	クロゴキブリが持ち込んだ寄生虫によってヤマトゴキブリが汚染されている ○小澤 壮太 ¹ ・中野 敬一 ² ・相川 拓也 ³ ・長谷川 浩一 ⁴ (中部大・応用生物 ¹ ・東京港区 ² ・森林総研東北・生物被害 ³ ・中部大・応用生物 ⁴)
PS077	The Cues of Target Underwater: Decision Making by an Egg Parasitoid Kohmura Hiroaki (九大・生防研)
PS078	エンドウヒゲナガアブラムシは同種が捕食された際に放出される匂いに反応して捕食回避の準備をする ○玉井 一彦・長 泰行 (千葉大・院・応用昆虫)
PS079	寄生時の寄主 (マメハモグリバエ) の発育段階 (卵と幼虫) の違いがコガタハモグリヤドリタマバチの発育期間と形態に及ぼす影響 ○田口 大輔・阿部 芳久 (九大院・比文)
PS080	被食者による捕食者回避行動の可塑性と進化が被食者個体群動態に与える影響 ○菅原 有真・津田 みどり (九大院・農・生防研)
PS081	多胚性寄生蜂と寄主の表皮型カドヘリン配列解析および寄生成立における関与 ○井上 普・岩淵 喜久男 (農工大・農・応用昆虫)
PS082	ヤドリバエによる寄生が寄主の免疫に与える影響 ○山下 華緒里 ¹ ・中村 達 ² ・一木 良子 ² ・古川 誠一 ³ (筑波大・生資 ¹ ・国際農研 ² ・筑波大・生命環境 ³)
PS083	ヤノネカイガラムシへの抵抗性に及ぼす柑橘類の有機酸・糖・その他代謝物の影響 ○村上 果生 ¹ ・宮下 裕司 ² ・泉 洋平 ¹ (島根大・生物資源 ¹ ・愛媛農水研研セ ²)
PS084	ヤマトシジミの摂食刺激物質について ○山口 芽衣・松山 茂・山路 恵子 (筑波大院)

PS085	Detoxification of DIMBOA, an antibiotic in maize, by the Asian corn borer ○TRAN ThiThuPhuong・Fujii Takeshi・Yamamoto Masanobu・Kojima Wataru・Ishikawa Yukio (Tokyo University, Agriculture)
PS086	コクヌストモドキの胚発生における幼若ホルモンシグナリング関連因子の機能解析 ○成瀬 祥矢 ¹ ・鷺津 ゆみ子 ¹ ・篠田 徹郎 ² ・三浦 健 ¹ ・田中 利治 ¹ ・水口 智江可 ¹ (名古屋大院・生命農学 ¹ ・農業生物資源研究所 ²)
PS087	時計遺伝子 <i>period</i> のRNAiがキョウソヤドリコバチの光周性に及ぼす影響 ○向井 歩・後藤 慎介 (大阪市大・院理)
PS088	ガ類における性フェロモン様化合物の情報処理機構 ○蕪澤 拓也 ¹ ・藤井 毅 ¹ ・関 洋一 ² ・並木 重宏 ³ ・加沢 和毅 ⁴ ・神崎 亮平 ⁴ ・石川 幸男 ¹ (東大応用昆虫 ¹ ・東京薬科大 ² ・ハワードヒューズ医学研究所 ³ ・東大先端研 ⁴)
PS089	ミカンキロアザミウマにおける転写因子E93のcDNA単離および発現解析 ○鈴木 洋平 ¹ ・塩月 孝博 ² ・上樂 明也 ² ・三浦 健 ¹ ・田中 利治 ¹ ・水口 智江可 ¹ (名古屋大院・生命農学 ¹ ・農業生物資源研究所 ²)
PS090	野外のナミノクバエにおける熱ショックタンパク質の発現 ○原田 恵理・後藤 慎介 (大阪市大・院理)
PS091	侵入害虫アルファルファタコゾウムシの寄主植物およびフェノロジーによる遺伝的分化と推定個体数変動 ○岩瀬 俊一郎・津田 みどり・高木 正見 (九大院・農・生防研)
PS092	カイコガ幼虫における糖受容体候補分子の機能解析 ○富田 夏生・高田 智之・菊田 真吾・佐藤 令一 (農工大院・BASE)
PS093	テナガショウジョウバエにおけるpiggyBacをもちいた形質転換 ○工藤 愛弓 ¹ ・粟崎 健 ² ・石川 幸男 ¹ ・松尾 隆嗣 ¹ (東大・農 ¹ ・杏林大・医 ²)
PS094	カイコガにおける幼若ホルモン合成関連遺伝子の探索 ○本間 悠里 ¹ ・三田 和英 ² ・中村 有希 ² ・並木 俊樹 ² ・野田 博明 ² ・篠田 徹郎 ² ・外川 徹 ¹ (日大文理 ¹ ・生物研 ²)
PS095	コクヌストモドキの昆虫病原性糸状菌に対する免疫応答-I ○加藤 大貴 ¹ ・早川 優輝 ¹ ・水口 智江可 ¹ ・田中 利治 ¹ ・横井 翔 ¹ ・神谷 克巳 ² ・三浦 健 ¹ (名大院・生命農学 ¹ ・岐阜農技センター ²)
PS096	ネムリユスリカ由来培養細胞の乾燥耐性と細胞周期の停止 ○渡辺 俊介 ¹ ・菊田 真吾 ² ・佐藤 令一 ² ・畑中 理恵 ³ ・グセフ オレグ ^{3,4,5} ・奥田 隆 ³ ・黄川田 隆洋 ³ (農工大農 ¹ ・農工大院BASE ² ・生物研 ³ ・Kazan Univ. ⁴ ・JAXA ⁵)
PS097	コクヌストモドキの昆虫病原性糸状菌に対する免疫応答-II ○早川 優輝 ¹ ・加藤 大貴 ¹ ・森 彩乃 ¹ ・水口 智江可 ¹ ・田中 利治 ¹ ・横井 翔 ¹ ・神谷 克巳 ² ・三浦 健 ¹ (名大院・生命農 ¹ ・岐阜県農業技術センター ²)
PS098	多胚性寄生蜂の桑実胚と多胚における発現変動遺伝子の解析 ○坂本 卓磨 ¹ ・緒方 法親 ² ・岩淵 喜久男 ¹ (東京農工大・応用昆虫 ¹ ・日本バイオデータ ²)
PS099	タバココナジラミにおける菌細胞のユニークな次世代伝達機構 ○倉田 歩 ¹ ・藤原 亜希子 ^{2,3} ・前川 清人 ¹ ・土 田 努 ² (富山大院・理工 ¹ ・富山大・先端 ² ・日本学術振興会PD ³)
PS100	難防除害虫ハスモンヨトウの分布地域における遺伝的差異について ○西本 直子・畠山 吉則・山本 裕一・志賀野 倫明・岩野 秀俊 (日大生物資源応昆研)
PS101	ヤマトシジミにおける <i>Wolbachia</i> 密度の個体群間比較 ○角 拓人 ¹ ・三浦 一芸 ² ・宮竹 貴久 ¹ (岡大院・環境生命 ¹ ・近中四農研セ ²)
PS102	ヒメチャバネアオカメムシとその近縁種における中腸共生器官の雌成虫特異的な特殊化 ○林 俊成 ^{1,2} ・細川 貴弘 ^{1,3} ・古賀 隆一 ¹ ・深津 武馬 ^{1,2} (産総研・生物プロセス ¹ ・東大・院理・生物 ² ・九大・院理・生物 ³)
PS103	クリノツメハダニの <i>Wolbachia</i> および <i>Cardinium</i> 感染がミトコンドリアDNAの多様性に及ぼす影響 ○鈴木 玲子・松田 朋子・北嶋 康樹・後藤 哲雄 (茨城大・農・応動昆)
PS104	昆虫病原性細菌 <i>Photobacterium luminescens</i> の新規病原性関連遺伝子の探索 ○佐藤 一輝 ^{1,2} ・吉賀 豊司 ^{1,2} ・長谷川 浩一 ³ (鹿大連農 ¹ ・佐大農 ² ・中部大応用生物 ³)
PS105	ハモグリバエ科から見つかった腸内細菌科に属する細菌について ○中根 亮・西東 力・田上 陽介 (静岡大・農・応用昆虫)
PS106	チャハマキにおける <i>Wolbachia</i> の多重感染が発育および 昆虫ポックスウイルス感受性に及ぼす影響 ○平野 達也・阿部 あかね・井上 真紀・仲井 まどか・国見 裕久 (農工大院・農)
PS107	シロアリの女王認識に関わる接触化学物質同定のためのバイオアッセイ法 ○三高 雄希 ¹ ・森 直樹 ² ・松浦 健二 ¹ (京大院・農・昆虫生態 ¹ ・京大院・農・化学生態 ²)
PS108	マメゾウムシの寄主シフトにおける細胞内共生菌の影響 ○可児 友哉・津田 みどり (九大院・農・生防研)
PS109	怠け者の雄は周りを気にしない ○林 晋也 ¹ ・小山 哲史 ² ・佐藤 俊幸 ³ (農工大(院・農) ¹ ・農工大(農) ² ・農工大(農) ³)
PS110	The Effect of Dopamine on Fighting Behavior of Honey Bee Virgin Queens ○Farkhary Sayed Ibrahim ^{1,3} ・Sasaki Ken ² ・Koyama Satoshi ¹ ・Satoh Toshiyuki ¹ (農工大・獣医 ¹ ・玉川大・農 ² ・岐阜大・連合獣医 ³)
PS111	採蜜か、狩猟か ―クログサアリの採餌分業― ○近藤 あずさ・秋野 順治 (京工織大)

PS112	ニホンミツバチの群れの警戒音に関する音響情報解析 ○川北 哲史 ¹ ・市川 光太郎 ² ・荒井 修亮 ² ・坂本 文夫 ³ ・三田村 啓理 ¹ ・守屋 和幸 ¹ (京大院・情 ¹ ・京大フィールド研 ² ・京都学園大・バイオ環境 ³)
PS113	ワーカー間順位制発現メカニズムと女王との接触パターンの関係 ○丸山 加菜 ¹ ・辻 和希 ² ・菊地 友則 ³ (千葉大・理 ¹ ・琉球大・農 ² ・千葉大・海洋バイオ ³)
PS114	環境不均質性とシロアリの営巣戦略：ヘテロな温度環境をどう利用するか ○田中 諒 ¹ ・松浦 健二 ² (京大・農・昆虫生態 ¹ ・京大院・農・昆虫生態 ²)
PS115	トビイロケアリ女王はコロニー創設時に歩行活動の日周性を消失する ○長谷川 聡・沼田 英治 (京大・院理・動物)
PS116	沖縄県西表島における食材性シロアリの棲息環境と空間分布 ○山中 康如・遠藤 菜摘・桐山 哲・森田 涼平・岩田 隆太郎 (日大・生物資源)
PS117	アルゼンチンアリにおける敵対性の相手系統依存性と適応度への影響 ○大河内 怜奈・末広 亘・松浦 健二 (京大院・農・昆虫生態)
PS118	シロアリ女王の脂肪体における核DNA量の倍化と繁殖分業 ○野崎 友成・松浦 健二 (京大院・農・昆虫生態)
PS119	ヤマトシロアリにおけるDNAメチル基転移酵素の発現パターン ○鈴木 隆太郎・前川 清人 (富山大院・理工)
PS120	膜翅目昆虫の脳構造の特徴とその多様性 ○原口 貴寛・渡邊 英博・横張 文男 (福岡大・理・地球圏)
PS121	ネバダオオシロアリの兵隊分化におけるホルモン受容体遺伝子の機能解析 ○増岡 裕大・前川 清人 (富山大院・理工)
PS122	タカラダニはヨコバイで飼育できる！！ 篠原 光太郎 (静岡大学・農)
PS123	LED光におけるクモの網膜電位測定 ○浅利 純也・中山 翔太・上原 信知・釜野 勝 (阿南工業高等専門学校)
PS124	ゲノムから見るマツ枯れ病関連細菌 <i>Serratia marcescens</i> PWN-146 の役割 Cláudia Vicente ^{1,3} ・○田山地 晃宏 ¹ ・Peter Cock ² ・幾代 以子 ¹ ・Mota Manue ³ ・長谷川 浩一 ¹ (中部大応用生物 ¹ ・James Hutton Institute ² ・Dept. Biology, Univ. Évora ³)
PS125	非寄生性線虫に対する昆虫の生体防御反応 ○小野 雅弥・吉賀 豊司 (佐賀大農)
PS126	貯穀害虫コクガ(チョウ目ヒロズコガ科)とその近縁種の形態および分子情報に基づく識別法 ○長田 庸平 ¹ ・宮本 泰行 ² ・坂井 誠 ³ ・吉松 慎一 ⁴ ・黄 国華 ⁵ ・広渡 俊哉 ⁶ (九大院・生資・昆虫 ¹ ・亀岡食品販売 ² ・共生科学 ³ ・農環研 ⁴ ・湖南農業大学 ⁵ ・九大院・農・昆虫 ⁶)
PS127	<i>Eotetranychus</i> 属と <i>Schizotetranychus</i> 属のDNA塩基配列による種の識別 ○鈴木 ちとせ・松田 朋子・森下 真衣子・後藤 哲雄 (茨城大・農・応動昆)
PS128	寄生蜂の形態可塑性に影響する宿主遺伝子のゲノム網羅的探索 ○山下 晋平 ¹ ・滝ヶ平 智博 ² ・高橋 一男 ² (岡山大学 農学部 ¹ ・岡山大学 環境生命 ²)